



特集 1

部活動から 地域クラブ活動へ ー地域で支える新しいカタチー

全国で学校部活動が地域展開することになり、三田市でも令和8年度中に部活動が地域クラブ活動へ完全移行します。こどもたちが将来にわたりスポーツや文化芸術活動に親しめるきっかけになるよう、指導者やボランティアなど地域のみなさんがさまざまな取り組みを行っています。そんな地域全体で支える三田市の地域クラブ活動についてお伝えします。問い合わせ＝地域クラブ推進課（556-8224 FAX 563-1360）

地域クラブ活動の特徴

新しい仲間づくり
ができる

生活スタイルに合わ
せて活動できる

複数種目が選べる

自分が求めるレベル
で楽しめる



学校の垣根を超え、
他校の仲間と一緒に
活動できる



平日と週末で種目を
変えたり、週末だけ
にもできる



野球＋吹奏楽など
組み合わせも自由！



専門性を高めたい人、
楽しく活動したい人
目的は人それぞれ

従来の部活動から 17 種目加わり、全 29 種目 54 クラブに！

新しく加わった種目一覧

- ①空手道 ②ドローン ③少林寺拳法 ④プログラミング ⑤ ICT・e スポーツ ⑥ e スポーツ・3D-CG
⑦モルック ⑧ゴルフ ⑨キックボクシング ⑩ギター ⑪フラッグフットボール ⑫書道 ⑬茶道 ⑭ダンス
⑮コーラス ⑯料理 ⑰合気道

入会・体験会などの詳細は、市 HP ▶





剣道 KENDO

学校から地域へ
こどもが挑戦する
場を大事に

剣道クラブ(4クラブ)
毎週平日2回と休日1回



▲市剣道協会 HP



参加者の声

初心者からでも
試合に出られる！

先輩の壁中一
後輩のうとさ
仲間とくさす
学校の練習で
先学が魅力

約10年、外部指導者として部活動に携わり、地域クラブとして引き継ぎました。市立中学校5校でそれぞれ活動していた剣道部を4クラブに集約したことで人数が増え、学校の垣根を超えて切磋琢磨でき、これまで以上に活気のある場になっています。最も大切にしているのは、試合に出る機会を減らさないこと。試合は明確な目標となり、挑戦する心を育みます。一クラブの人数は増えてきましたが、全員が年に1回以上、交流試合や大会に出場できるようにしています。一方、団体数が減ったことで、県大会への出場のチャンスも広がりました。実戦での経験を積み重ね、それぞれの目標に向け、日々稽古に励んでいます。部活動から引き継いだこの場所を、これからもこどもたちが安心して挑戦できる場として、地域で守り続けていきます。



三田市剣道協会
井上 保さん

どなたでも来場可能！

文化活動 地域クラブ発表会 開催！

文化芸術に関する地域クラブで生徒たちが取り組んできた成果を発表する機会として、「文化活動地域クラブ発表会」を開催します。活動発表や作品展示など、16の地域クラブで活動している中学生が参加します。

日時＝12月5日(土)、6日(日)

時間未定

場所＝郷の音ホール

問＝地域クラブ推進課(556-8224
FAX 563-1360)

詳細が決まりましたら
市HPなどお知らせします

小中学生や保護者に地域クラブ活動を知ってもらうため、5月23日に「地域クラブフェスティバル」が開催されました。今年は24種目・33クラブが集い、各ブースで活動紹介やステージ発表を行い、魅力をPR。多くの地域クラブ活動に触れ、体験を通じて自分に合った活動を選ぶことができるイベントです。来年も開催予定です。



モルック



ソフトボール

地域クラブフェスティバル

美術 ART

地域で守る
こどもの「したい
こと」をカタチに

さんだアートクラブ
(3クラブ)
毎週平日1回と休日1回



参加者の声

できることが
たくさん！

絵を描いたり、工
作したりいろいろ
な事を自分で
ペースででき
るのが楽しいです！

現在は、12月の文化活動地域クラブ発表会に向け、みんなで一つの大きな共同作品を制作中。これからもこどもたちが地域の大人と一緒に学び、成長できる場所をつくっていきます。



三田市美術協会
会長 高橋 栄子さん

茶道 TEA CEREMONY

大学×地域
伝統を学び
敬う心を伝えたい

みなとがわ茶道クラブ
毎週平日1回



参加者の声

学校が違って
みんな仲良し！

足がしびれる時もあるけれど、茶道を始めて姿勢がよくなりました！

長年、湊川短期大学・三田松聖高等学校で茶道を教えてきました。両校における茶道の授業は50年以上の伝統を誇ります。茶道の根本にある「和敬清寂(※)」の精神をこどもたちに身に付けてほしいという思いから、新しく茶道クラブを始めました。

茶道を通じ、日本の伝統や文化への理解が深まり、豊かな感性や人を思いやる心を育むことにつながります。背筋を伸ばし、美しい所作を「形」から学ぶことで、こどもたちの中に美しい精神が自然と根付きます。作法を学ぶだけでなく、毎回新しく用意する季節の花やお茶菓子など、人それぞれに楽しみを見い出せるのも茶道の魅力です。11月に短期大学生と合同で茶席を担当、3月には保護者への「感謝の茶会」を予定。大学と地域が二人三脚で、日本の伝統文化を通じて、こどもの健全な心を育てていきます。



みなとがわ茶道クラブ
天上 正代さん

※和敬清寂とは、茶道の基本精神を表す4つの心得。「和」はお互い心を開いてなごむこと、「敬」はお互いを尊ぶこと、「清」は見た目や道具だけでなく、心の中も清らかに保つこと、「寂」は静かで穏やかな心のことを指す。